

## 「気候変動に関する世論調査」の概要

令和3年3月  
内閣府政府広報室

- 調査対象 全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人  
有効回収数 1,767人 (回収率 58.9%)
- 調査期間 令和2年11月5日～12月20日
- 調査方法 郵送法
- 調査目的 気候変動に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 調査項目
- 1 地球温暖化問題について
  - 2 気候変動影響について
  - 3 気候変動適応について
- 調査実績 「地球温暖化対策に関する世論調査」(平成17年7月、平成19年8月、平成28年8月)  
「地球温暖化防止とライフスタイルに関する世論調査」(平成13年7月)  
「地球環境とライフスタイルに関する世論調査」(平成10年11月)  
「地球温暖化問題に関する世論調査」(平成9年6月)  
(平成18年度の調査から、調査対象者に調査主体が「内閣府」であることを提示した上で実施。)
- その他
- 1 新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、調査員と調査対象の方との接触を回避するため、郵送法で実施した。
  - 2 平成28年8月調査までは調査員による個別面接聴取法で実施しているため、郵送法で実施した令和2年10月調査との単純比較は行わない。  
また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、28年度以降は18歳以上の者を対象に実施している。
  - 3 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

# 1 地球温暖化について

## (1) 地球環境問題に対する関心

(資料1を提示して、調査対象者に読んでもらってから質問)

問1 あなたは、地球の温暖化、オゾン層の破壊、熱帯林の減少などの地球環境問題に関心がありますか。それとも関心がありませんか。(〇は1つ)

令和2年10月

|             |       |
|-------------|-------|
| 関心がある (小計)  | 88.3% |
| ・ 関心がある     | 45.6% |
| ・ ある程度関心がある | 42.8% |
| 関心がない (小計)  | 9.3%  |
| ・ あまり関心がない  | 7.9%  |
| ・ 全く関心がない   | 1.4%  |

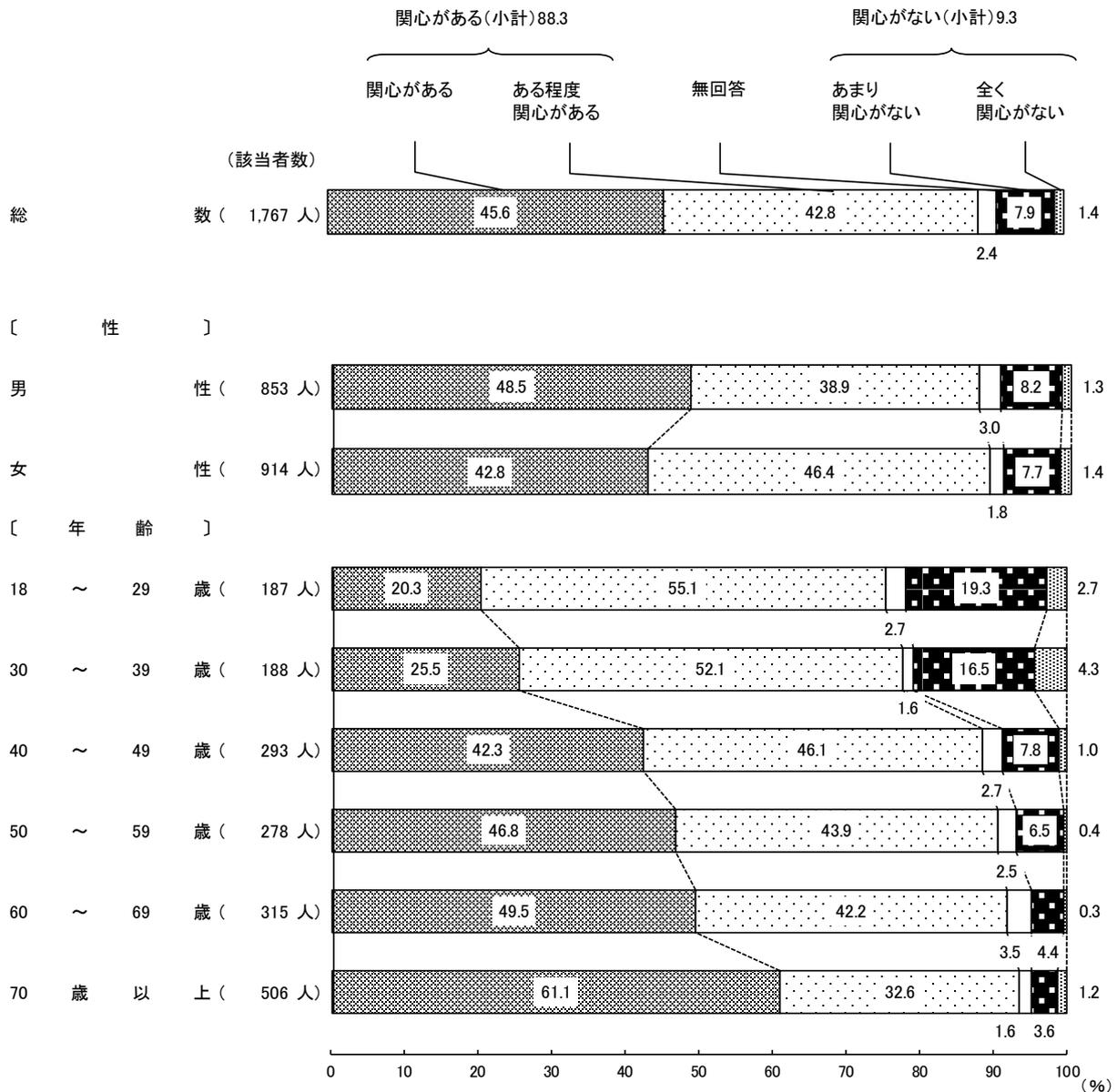


表1－参考 地球環境問題に対する関心

|                        | 該<br>当<br>者<br>数 | 関<br>心<br>が<br>(小計)る |                       |   | 関<br>心<br>が<br>(小計)ない                |                                 |     | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|------------------------|------------------|----------------------|-----------------------|---|--------------------------------------|---------------------------------|-----|-----------------------|
|                        |                  | あ<br>る               | あ<br>る<br>が<br>あ<br>る | あ<br>る<br>程<br>度<br>関<br>心<br>が<br>あ<br>る | あ<br>ま<br>り<br>関<br>心<br>が<br>な<br>い | 全<br>く<br>関<br>心<br>が<br>な<br>い | い   |                       |
|                        | 人                | %                    | %                     | %   | %                                    | %                               | %   | %                     |
| 平成10年11月調査             | 2,131            | 82.0                 | 42.1                  | 39.9                                      | 17.3                                 | 13.3                            | 4.0 | 0.7                   |
| 平成13年7月調査              | 3,541            | 82.4                 | 40.2                  | 42.2                                      | 16.4                                 | 13.3                            | 3.1 | 1.1                   |
| 平成17年7月調査              | 1,626            | 87.1                 | 48.2                  | 38.9                                      | 11.9                                 | 9.7                             | 2.2 | 1.0                   |
| 平成19年8月調査              | 1,805            | 92.3                 | 57.6                  | 34.7                                      | 7.3                                  | 5.9                             | 1.3 | 0.4                   |
| 平成28年8月調査<br>(うち20歳以上) | 1,786            | 87.4                 | 40.9                  | 46.5                                      | 12.4                                 | 10.0                            | 2.4 | 0.2                   |
| 平成28年8月調査              | 1,816            | 87.2                 | 40.4                  | 46.8                                      | 12.6                                 | 10.1                            | 2.4 | 0.2                   |

(注1) 平成10年11月調査では、「あなたは、オゾン層の破壊、地球の温暖化の問題や熱帯林の減少などの地球環境問題に関心がありますか。それとも関心はありませんか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

(注2) 平成13年7月調査では、「あなたは、オゾン層の破壊、地球の温暖化、熱帯林の減少などの地球環境問題に関心がありますか。それとも関心はありませんか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

(注3) 平成28年8月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年11月調査との単純比較は行わない。

(2) パリ協定の認知度

問2 あなたは、2015年にフランスのパリで開催された国際会議「COP（コップ）21」で採択された、温室効果ガス削減などのための国際的な枠組みである「パリ協定」を知っていますか。（○は1つ）

令和2年10月

|              |       |
|--------------|-------|
| 知っている（小計）    | 84.0% |
| ・内容まで知っている   | 19.1% |
| ・名前は聞いたことがある | 64.9% |
| ・知らない        | 13.3% |

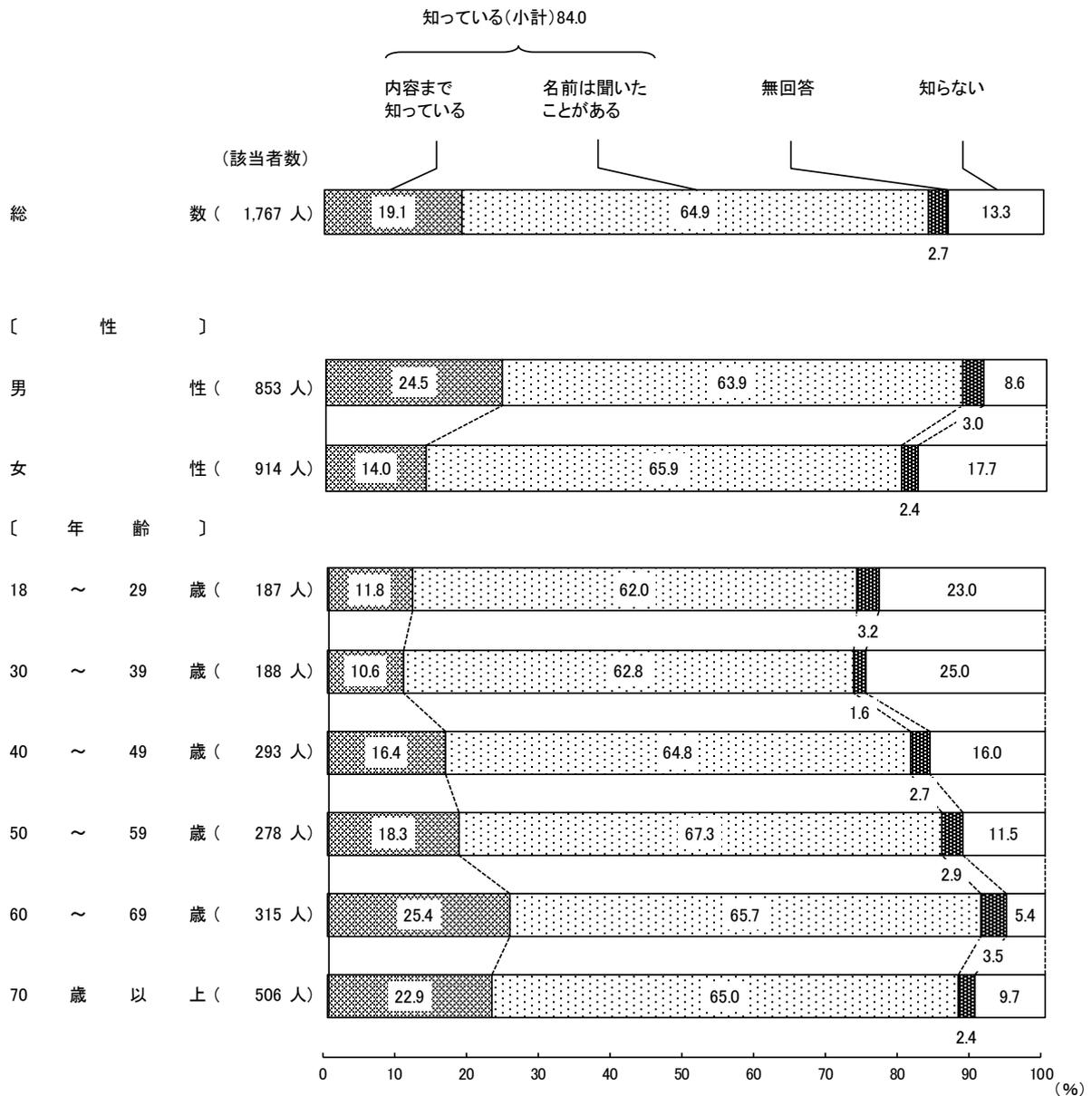


表2－参考 パリ協定の認知度

|           | 該<br>当<br>者<br>数 | 知<br>っ<br>て<br><br>(小計)<br>る | 知   |   | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|-----------|------------------|------------------------------|---|---|-----------------------|
|           |                  |                              | 内<br>容<br>ま<br>で<br>知<br>っ<br>て<br>い<br>る | 名<br>前<br>は<br>聞<br>い<br>た<br>こ<br>と<br>が<br>あ<br>る |                       |
|           | 人                | %                            | %   | %   | %                     |
| 平成28年8月調査 | 1,816            | 59.6                         | 7.0                                       | 52.6  | 39.5                  |

(注1) 「あなたは、昨年、フランスのパリで開催された国際会議「COP（コップ）21」で採択された、温室効果ガス削減などのための新たな国際的な枠組である「パリ協定」を知っていますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

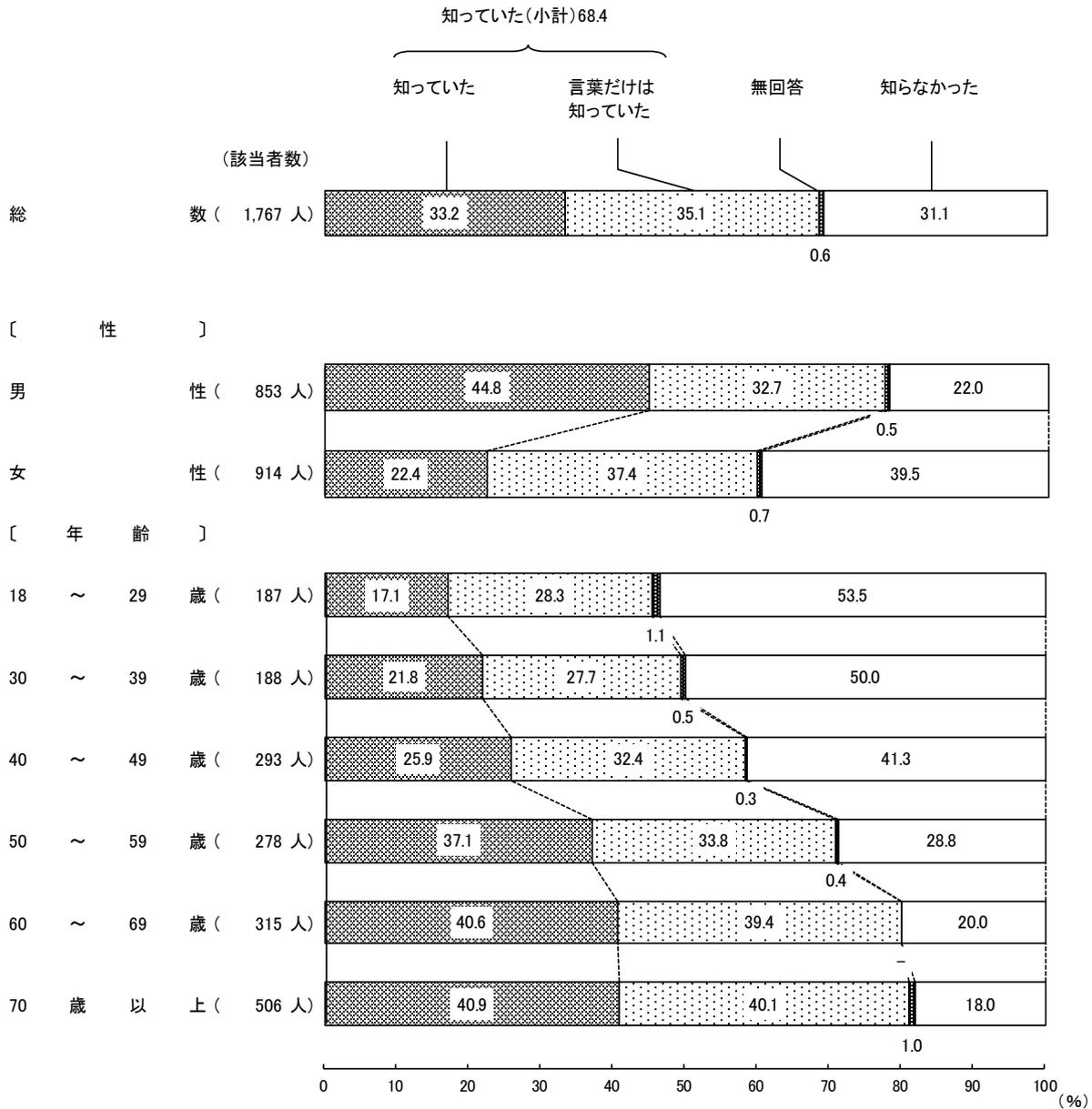
(注2) 平成28年8月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年11月調査との単純比較は行わない。

(3) 脱炭素社会の認知度

(資料2を提示して、調査対象者に読んでもらってから質問)  
 問3 あなたは、「脱炭素社会」について知っていましたか。(〇は1つ)

令和2年10月

|             |       |
|-------------|-------|
| 知っていた (小計)  | 68.4% |
| ・知っていた      | 33.2% |
| ・言葉だけは知っていた | 35.1% |
| ・知らなかった     | 31.1% |

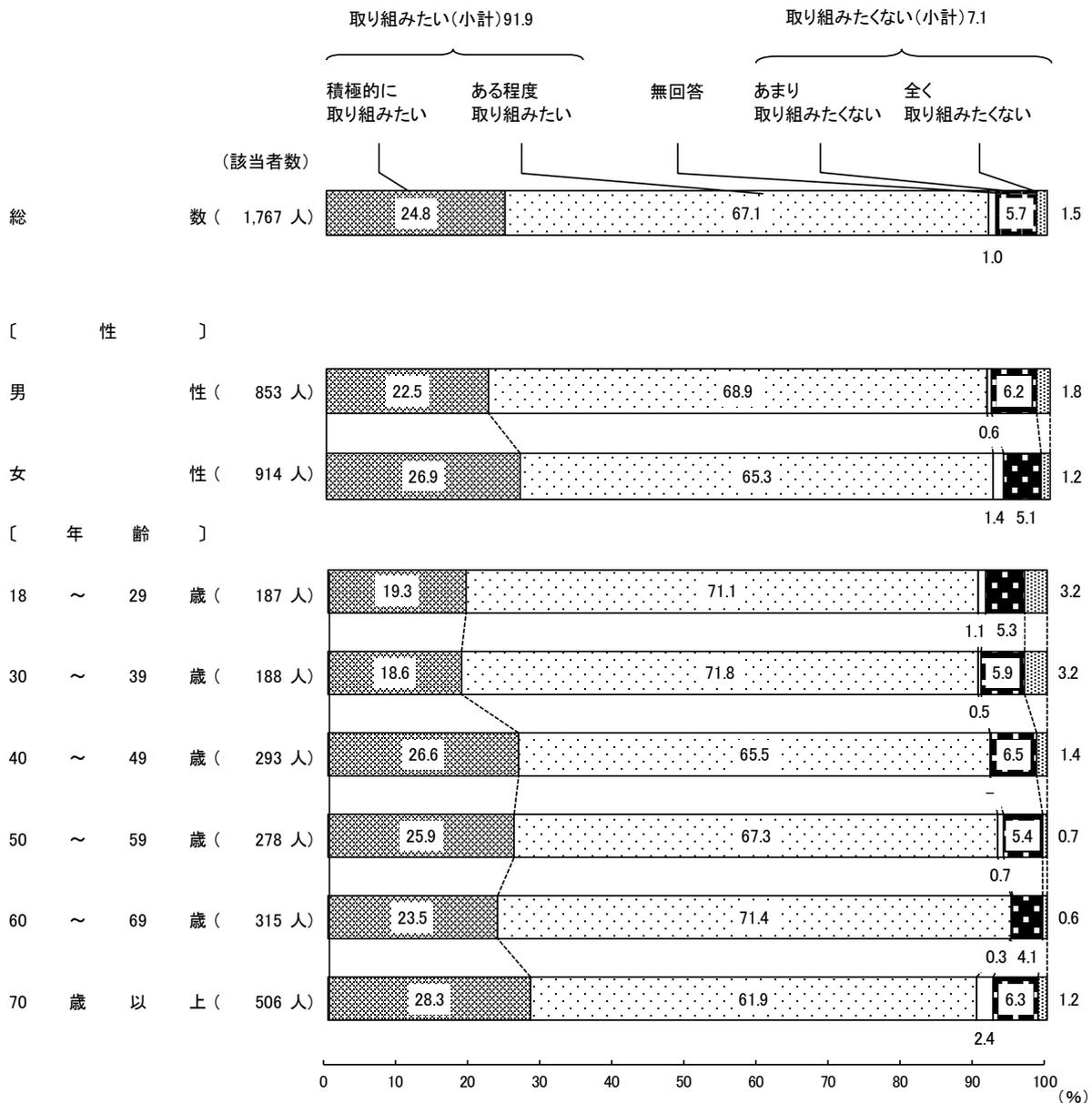


(4) 脱炭素社会の実現に向けた取組

問4 あなたは、「脱炭素社会」の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

令和2年10月

|               |       |
|---------------|-------|
| 取り組みたい (小計)   | 91.9% |
| ・積極的に取り組みたい   | 24.8% |
| ・ある程度取り組みたい   | 67.1% |
| 取り組みたくない (小計) | 7.1%  |
| ・あまり取り組みたくない  | 5.7%  |
| ・全く取り組みたくない   | 1.5%  |



(5) 日常生活で行っている脱炭素社会の実現に向けた取組

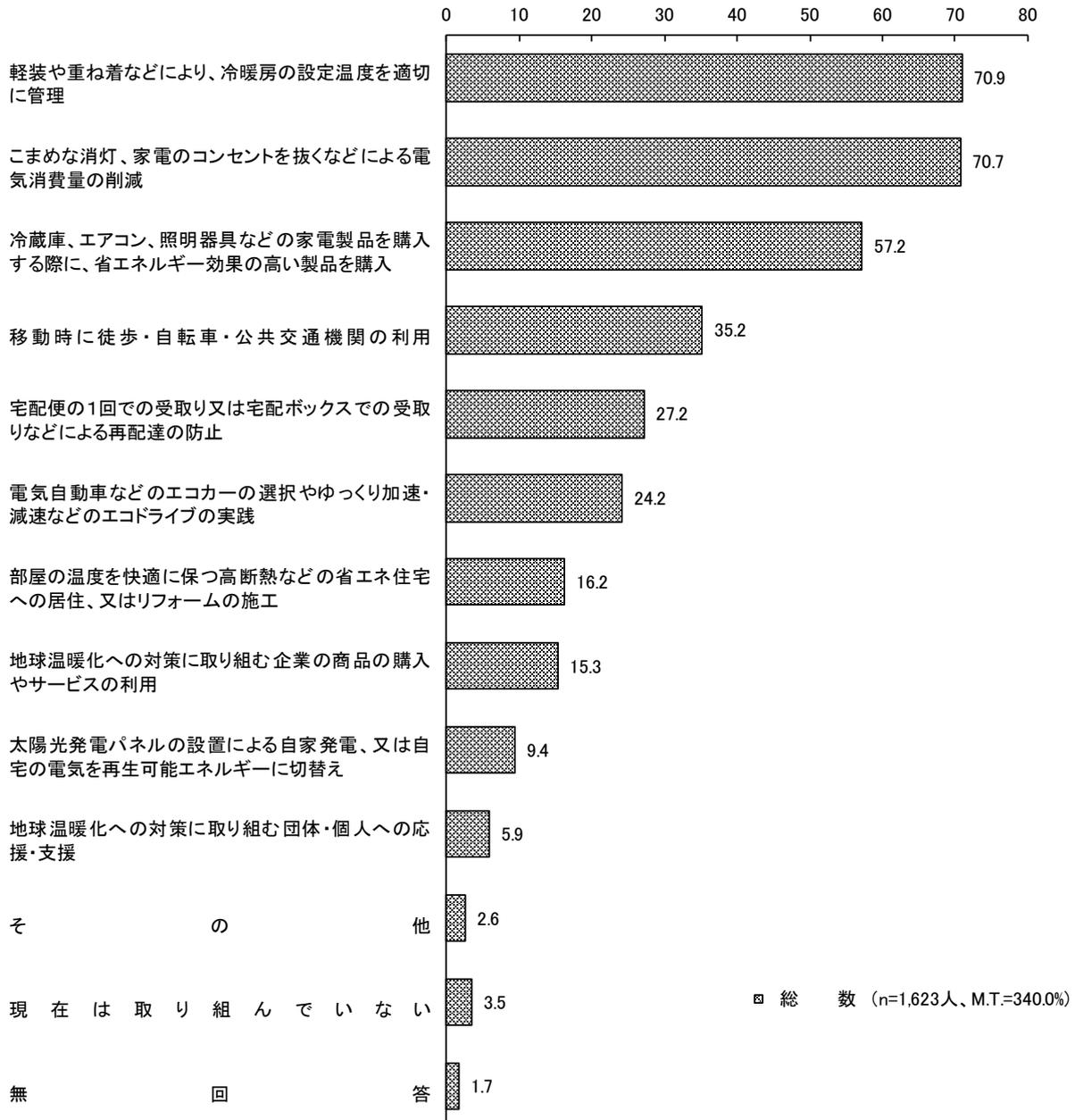
(問4で「積極的に取り組みたい」、「ある程度取り組みたい」と答えた方(1,623人)に)

問5 「脱炭素社会」の実現に向け、日常生活の中で、現在、取り組んでいることは何かありますか。  
(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・ 軽装や重ね着などにより、冷暖房の設定温度を適切に管理 70.9%
- ・ こまめな消灯、家電のコンセントを抜くなどによる電気消費量の削減 70.7%
- ・ 冷蔵庫、エアコン、照明器具などの家電製品を購入する際に、省エネルギー効果の高い製品を購入 57.2%
- ・ 移動時に徒歩・自転車・公共交通機関の利用 35.2%

〔「脱炭素社会」の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、「積極的に取り組みたい」、「ある程度取り組みたい」と答えた者に、複数回答〕



(6) 今後、日常生活で行いたい脱炭素社会の実現に向けた取組

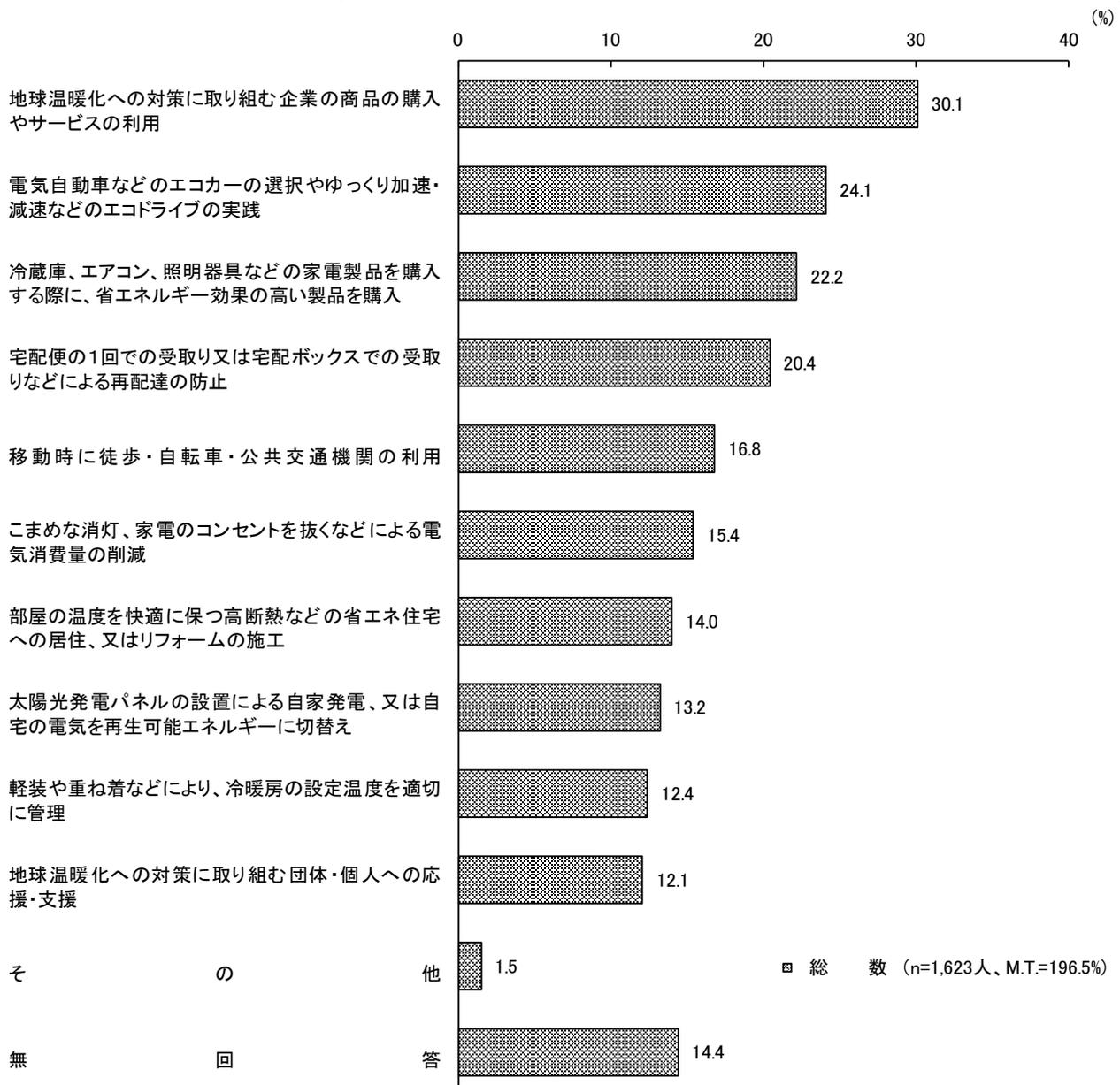
(問4で「積極的に取り組みたい」、「ある程度取り組みたい」と答えた方(1,623人)に)

問6 「脱炭素社会」の実現に向け、日常生活の中で、現在取り組んでいないことで、今後、新たに取り組んでみたいと思うことはありますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・地球温暖化への対策に取り組む企業の商品の購入やサービスの利用 30.1%
- ・電気自動車などのエコカーの選択やゆっくり加速・減速などのエコドライブの実践 24.1%
- ・冷蔵庫、エアコン、照明器具などの家電製品を購入する際に、省エネルギー効果の高い製品を購入 22.2%
- ・宅配便の1回での受取り又は宅配ボックスでの受取りなどによる再配達の防止 20.4%

〔「脱炭素社会」の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、「積極的に取り組みたい」、「ある程度取り組みたい」と答えた者に、複数回答〕



(7) 脱炭素社会の実現に向けた取組に取り組みたくない理由

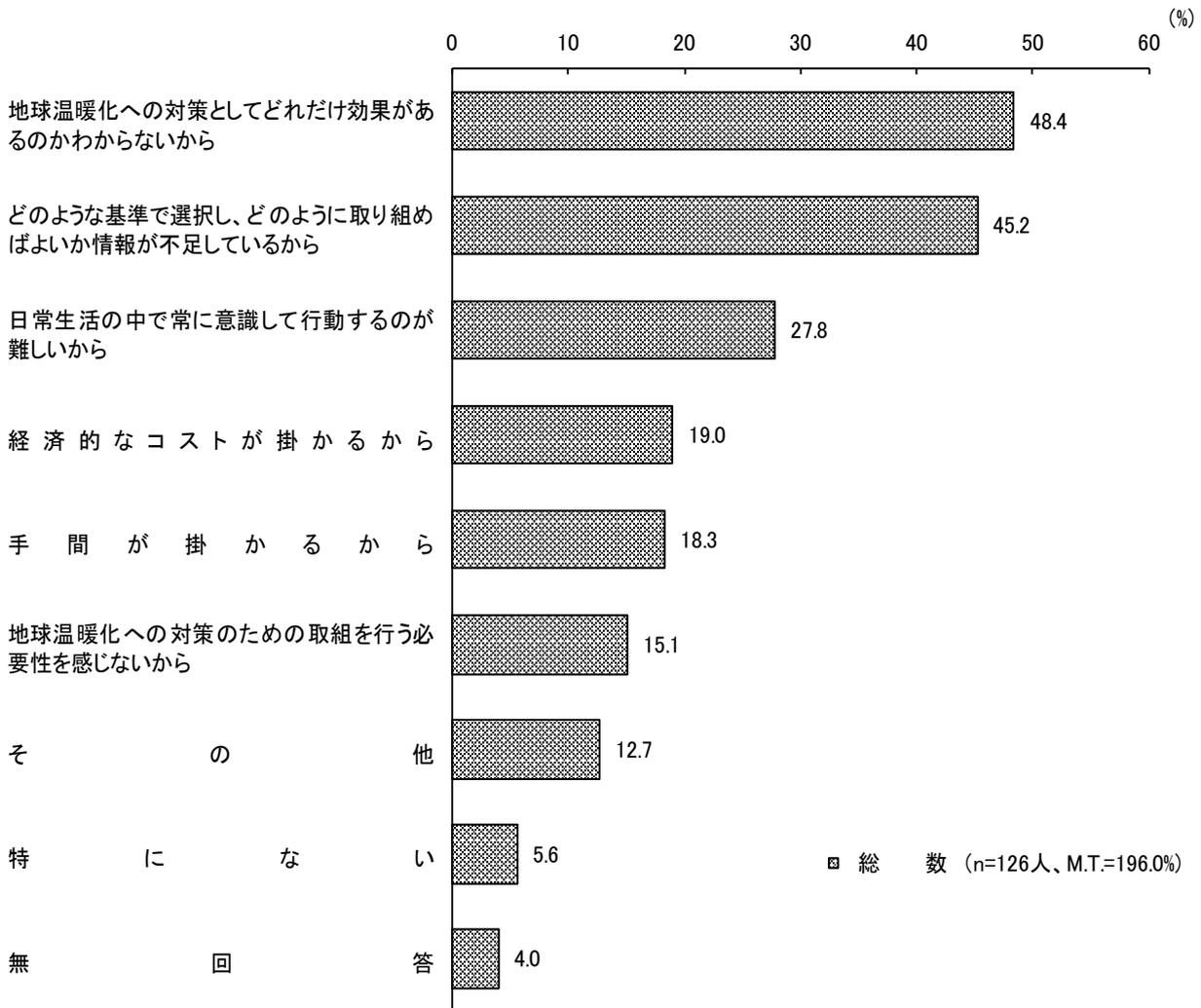
(問4で「あまり取り組みたくない」、「全く取り組みたくない」と答えた方(126人)に)

問7 取り組みたくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)  
令和2年10月

- ・地球温暖化への対策としてどれだけ効果があるのかわからないから 48.4%
- ・どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足しているから 45.2%

〔「脱炭素社会」の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、「あまり取り組みたくない」、「全く取り組みたくない」と答えた者に、複数回答〕



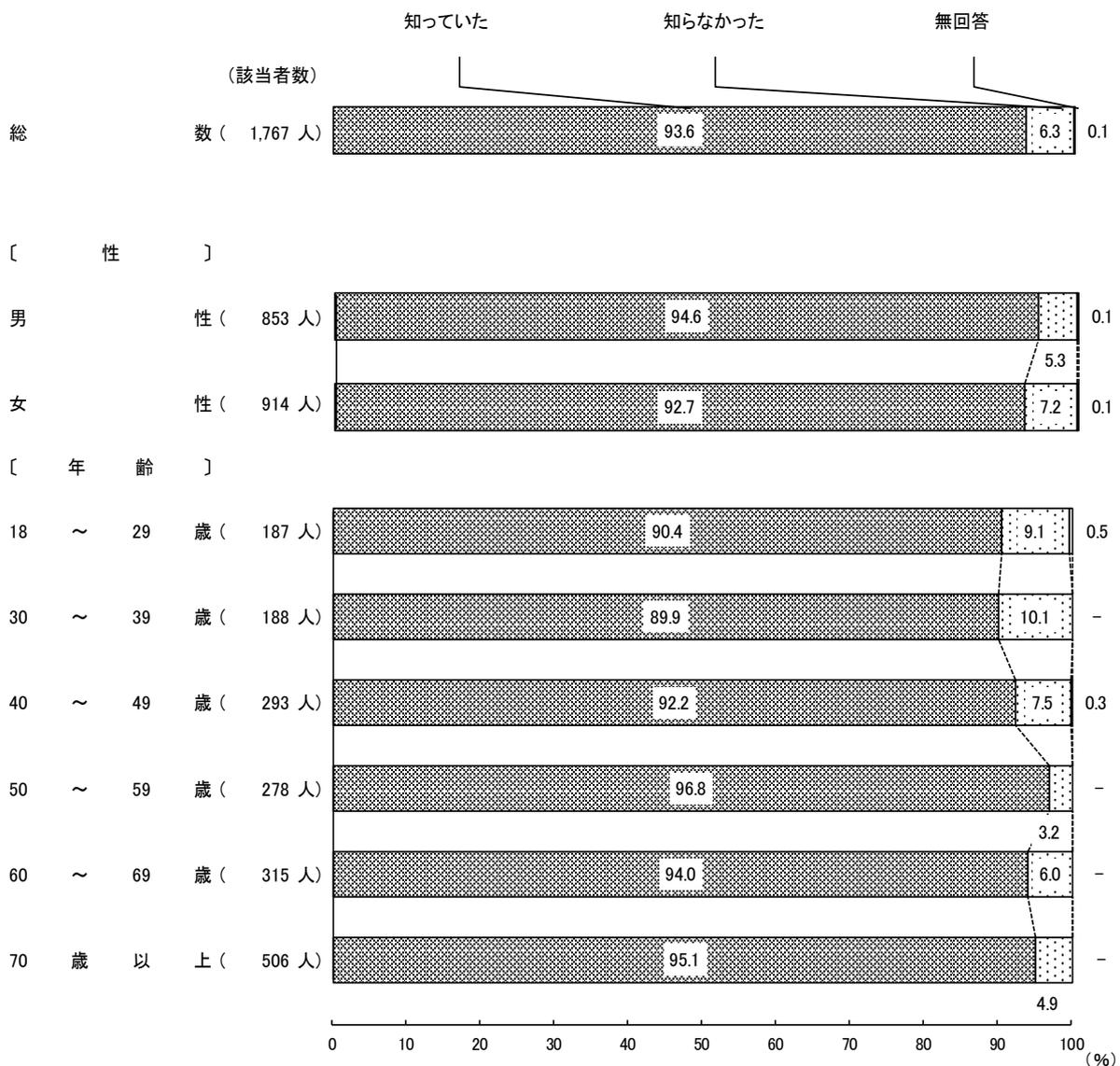
## 2 気候変動影響について

### (1) 気候変動影響の認知度

問8 気候変動は、農作物の品質低下、野生生物の生息域の変化、大雨の頻発化に伴う水害リスクの増加、熱中症搬送者の増加といった形で、私たちの暮らしの様々なところに影響を与えています。あなたは、地球温暖化などの気候変動により、このような様々な影響が出ることを知っていましたか。  
(○は1つ)

令和2年10月

- ・知っていた 93.6%
- ・知らなかった 6.3%



(2) 気候変動影響の情報の入手方法

(問8で「知っていた」と答えた方(1,654人)に)

問9 気候変動影響について何で知りましたか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)

令和2年10月

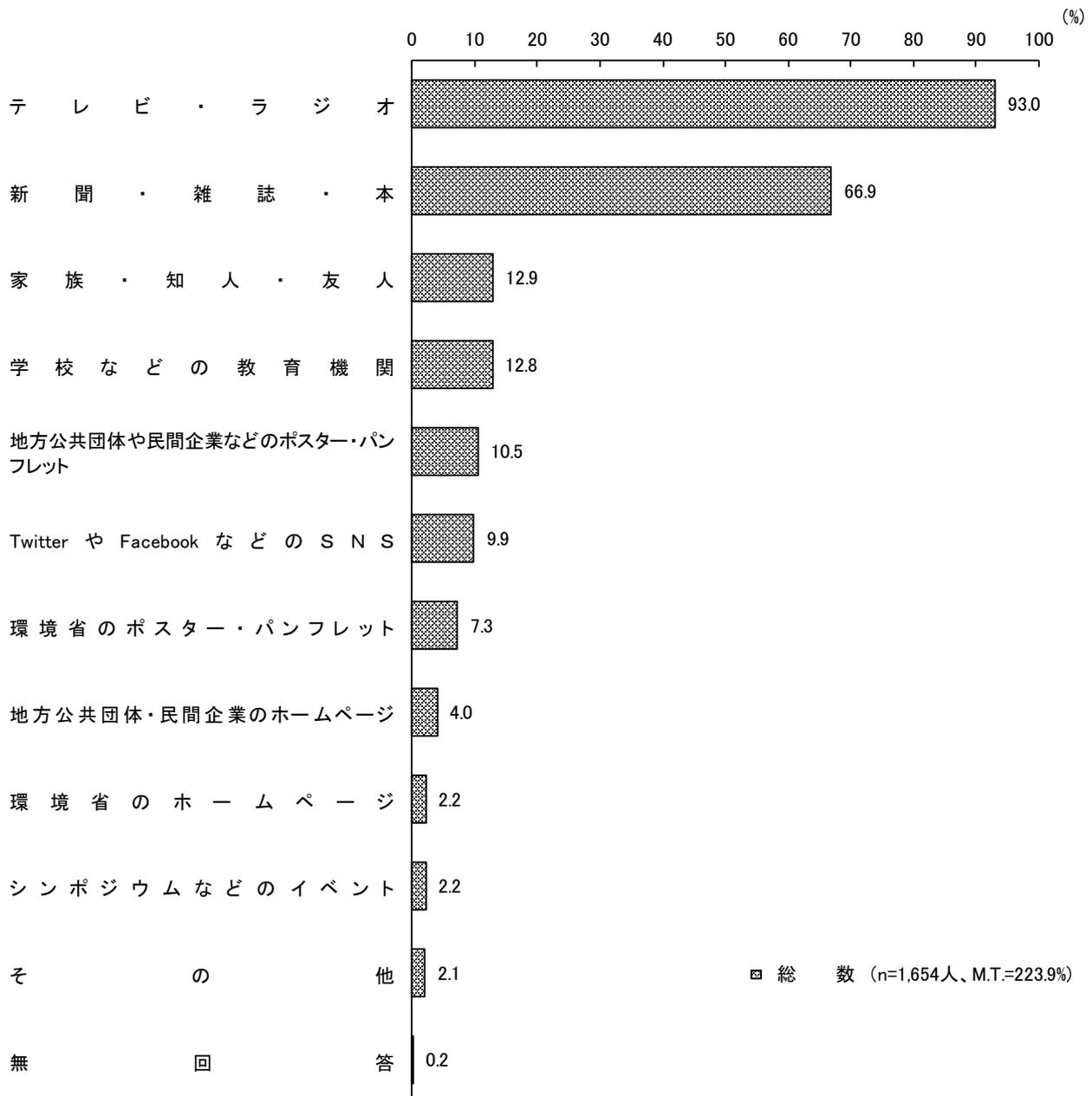
93.0%

・テレビ・ラジオ

66.9%

・新聞・雑誌・本

(地球温暖化などの気候変動により、様々な影響が出ることを「知っていた」と答えた者に、複数回答)



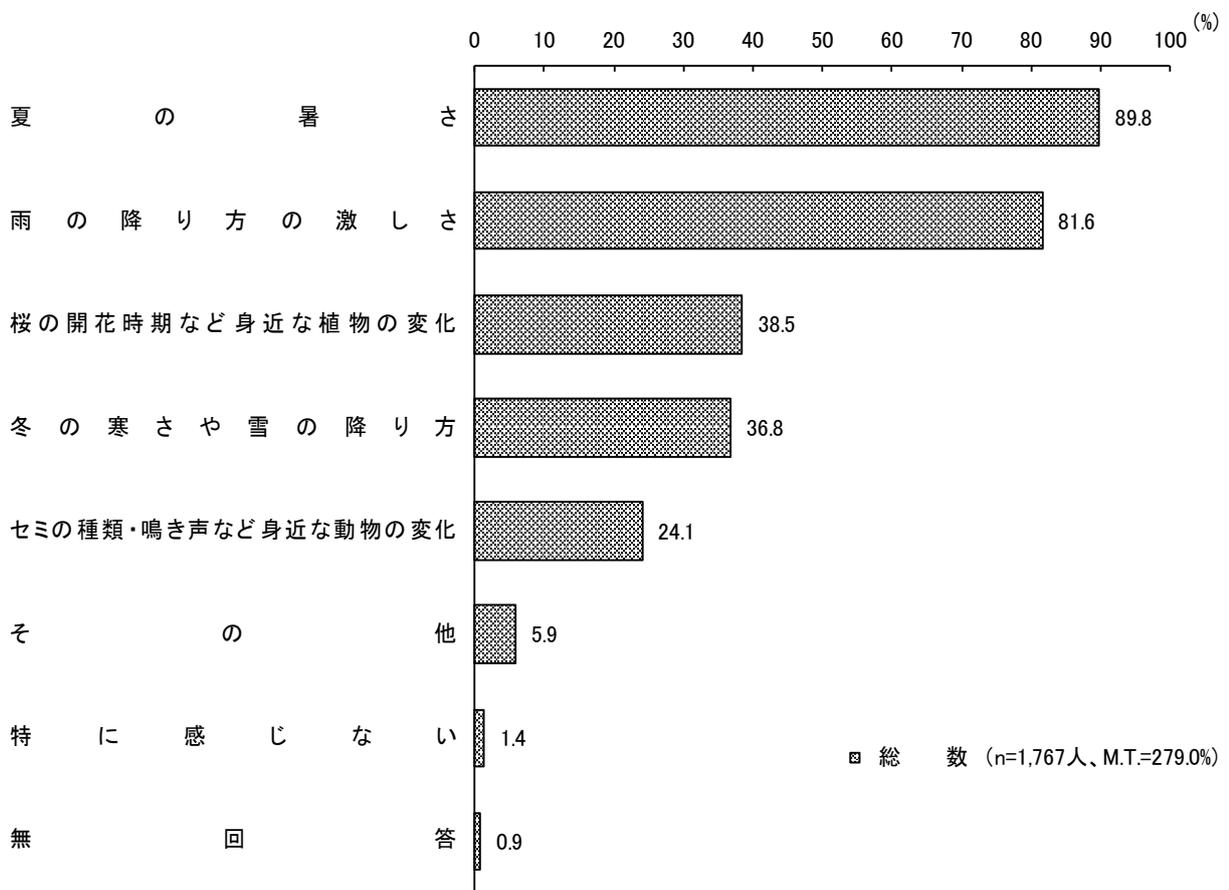
(3) 日常生活の中で感じる気候変動影響

問 10 あなたが、日常生活の中で気候変動影響を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・夏の暑さ 89.8%
- ・雨の降り方の激しさ 81.6%
- ・桜の開花時期など身近な植物の変化 38.5%
- ・冬の寒さや雪の降り方 36.8%

(複数回答)



(4) 問題だと思ふ気候変動影響

問 11 地球温暖化などの気候変動は、将来にわたって自然や人間生活に以下のような様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような影響を問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・農作物の品質や収穫量の低下、漁獲量が減少すること 83.8%
- ・洪水、高潮・高波などによる気象災害が増加すること 79.5%
- ・豪雨や暴風による停電や交通まひなどインフラ・ライフラインに被害が  
被害が出ること 73.9%
- ・野生生物や植物の生息域が変化すること 64.6%

(複数回答)

(%)

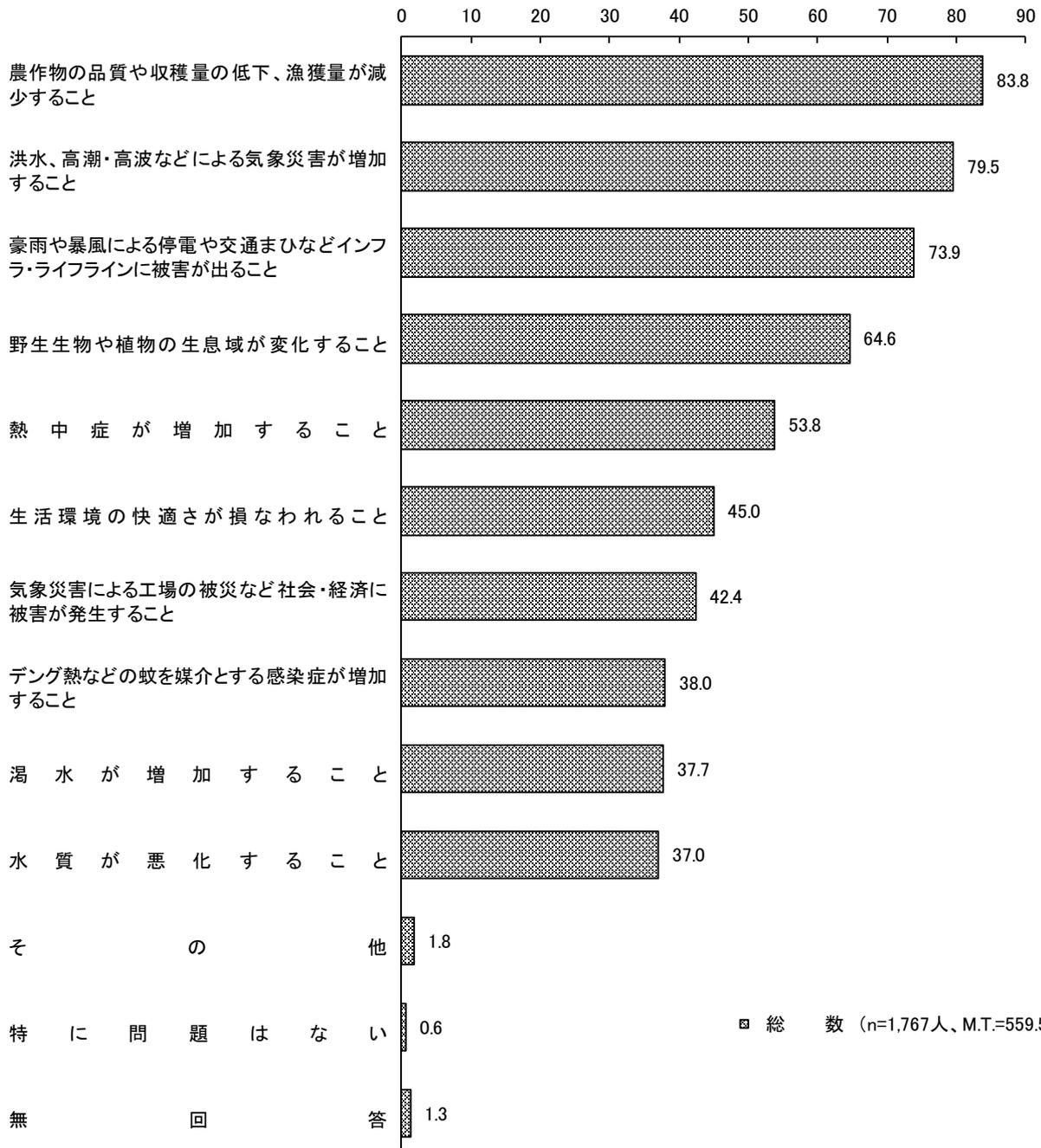


表 11－参考 1 地球温暖化がもたらす影響への関心

(複数回答)

|           | 該<br>当<br>者<br>数 | 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること | 農作物の品質や収量が低下すること | 野生生物や植物の生息域が変化すること | 生活環境の快適さが損なわれること | 豪雨による停電や交通マヒなどインフラ・ライフラインに被害がでること | 熱中症が増加すること | 感染症が増加すること | 渇水が増加すること | 水質が悪化するこ<br>と | 工場や生産設備への被害 | その他 | 特<br>に<br>問<br>題<br>は<br>な<br>い | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | 計<br>(M.T.)<br>% |
|-----------|------------------|------------------------|------------------|--------------------|------------------|-----------------------------------|------------|------------|-----------|---------------|-------------|-----|---------------------------------|-----------------------|------------------|
| 平成28年8月調査 | 1,816            | 63.1                   | 57.7             | 48.5               | 46.2             | 44.9                              | 43.2       | 34.6       | 32.8      | 30.2          | 17.0        | 0.6 | 1.4                             | 1.4                   | 421.4            |

(注1) 「わが国でも、すでに地球温暖化による猛暑や豪雨などが観測されており、将来にわたって自然や人間生活に様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような影響を問題だと感じますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成28年8月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年11月調査との単純比較は行わない。

表 11－参考 2 温暖化のもたらす影響への関心

(複数回答)

|           | 該<br>当<br>者<br>数 | 海面上昇により沿岸域の地形や施設が被害を受けること | 多くの動植物が絶滅するなど生態系が変化すること | 穀物などの農作物の収穫量が減ること | 雨の量や川の流量が大きく変わること | 異常気象による自然災害に対し、保険金の支払額が増えること | 進むこと<br>珊瑚の白化やマングローブ林の水没が | マラリアや熱中症などの被害が拡大すること | その他 | 特<br>に<br>な<br>い | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | 計<br>(M.T.)<br>% |
|-----------|------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------|-------------------|------------------------------|---------------------------|----------------------|-----|------------------|-----------------------|------------------|
| 平成17年7月調査 | 1,626            | 62.6                      | 53.3                    | 51.7              | 55.2              | 30.8                         | 28.7                      | 21.5                 | 0.7 | 1.5              | 2.8                   | 308.9            |
| 平成19年8月調査 | 1,805            | 70.9                      | 60.5                    | 56.8              | 53.2              | 34.7                         | 33.7                      | 31.1                 | 0.4 | 0.8              | 1.7                   | 343.9            |

(注) 「地球温暖化によって、自然界や人間生活に様々な影響が出ることが予測されています。あなたは、どのようなことが特に問題であると考えますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

表 11－参考 3 最も深刻と感じる地球温暖化の影響

|                | 該<br>当<br>者<br>数 | 熱帯・亜熱帯では食糧生産量が<br>低下し、乾燥、半乾燥地域も含<br>め、貧困地域の飢饉、難民の危<br>険が増大する | 降雨と蒸発が盛んになり、<br>や干ばつを激化させる | 海面が暖まつたり氷河が溶けて海<br>が上昇し、沿岸地域に人口が現<br>在より被害を受けやすくなる | 影響の出る恐れが高まる<br>マダガスカルなどの伝染病や花粉症<br>などがおこりやすくなり、健康に悪<br>影響の出る恐れが高まる | 世界の森林のかなり部分で、<br>現在の生えている植物の種類が現<br>在のものから大きく変わる | どれも深刻な影響とは感じない | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|----------------|------------------|--|----------------------------|--|--|--|----------------|-----------------------|
|                | 人                | %  | %                          | %  | %  | %  | %              | %                     |
| 平成 9 年 6 月 調 査 | 2,193            | 24.9   | 19.9                       | 18.5   | 14.5   | 14.4   | 1.5            | 6.3                   |

(注) 「地球温暖化が今のまま進行すると、約100年後には次のような悪影響が生じると言われています。これらの中で、あなたが最も深刻だと感じるのはどれですか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

### 3 気候変動適応について

#### (1) 気候変動適応の認知度

問 12 気候変動は私たちの生活にも影響を与えています。その影響に対処することを「気候変動適応」といいます。あなたは、気候変動適応という言葉、その取組を知っていましたか。(〇は1つ)

令和2年10月

- ・知っていた 11.9%
- ・言葉は知っていたが、取組は知らなかった 29.9%
- ・言葉は知らなかったが、取組は知っていた 7.7%
- ・知らなかった 47.7%

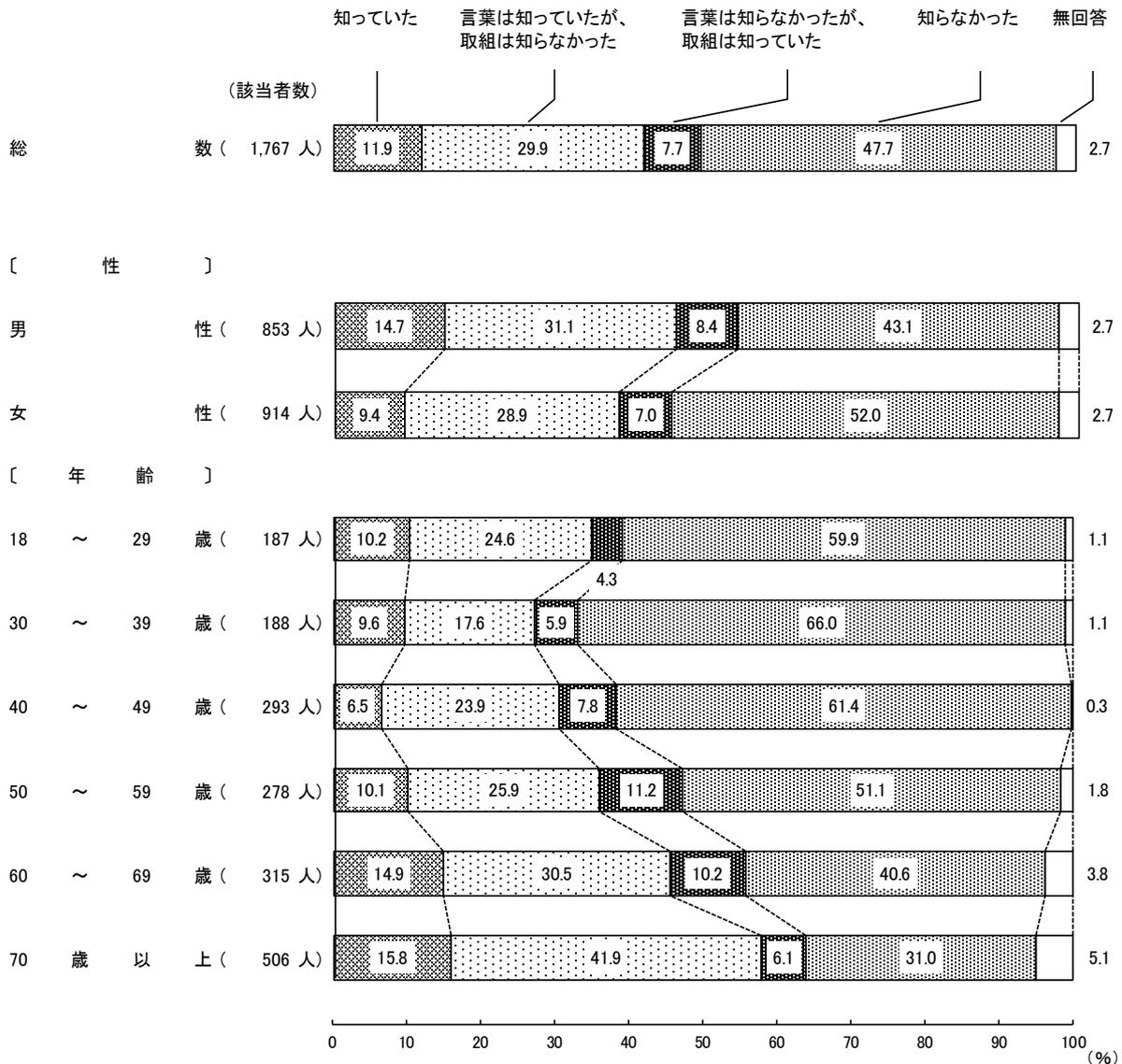


表 12－参考 気候変動の影響への適応の認知度

|                | 該<br>当<br>者<br>数 | 知<br>っ<br>て<br><br>(小計)<br>た                        |                                 |      | 知<br>ら<br>な<br>か<br>っ<br>た<br><br>(小計)<br>た |                                      |      | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|----------------|------------------|---|---------------------------------|------|---|--------------------------------------|------|-----------------------|
|                |                  | 内<br>容<br>ま<br>で<br>よ<br>く<br>知<br>っ<br>て<br>い<br>た | 大<br>体<br>知<br>っ<br>て<br>い<br>た |      | あ<br>ま<br>り<br>知<br>ら<br>な<br>か<br>っ<br>た   | 全<br>く<br>知<br>ら<br>な<br>か<br>っ<br>た |      |                       |
|                | 人                | %   | %                               | %    | %   | %                                    | %    | %                     |
| 平成 28 年 8 月 調査 | 1,816            | 47.5  | 4.3                             | 43.2 | 52.0  | 41.9                                 | 10.1 | 0.5                   |

(注) 「あなたは、地球温暖化がもたらす気候変動への対処について、どのくらい知っていましたか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

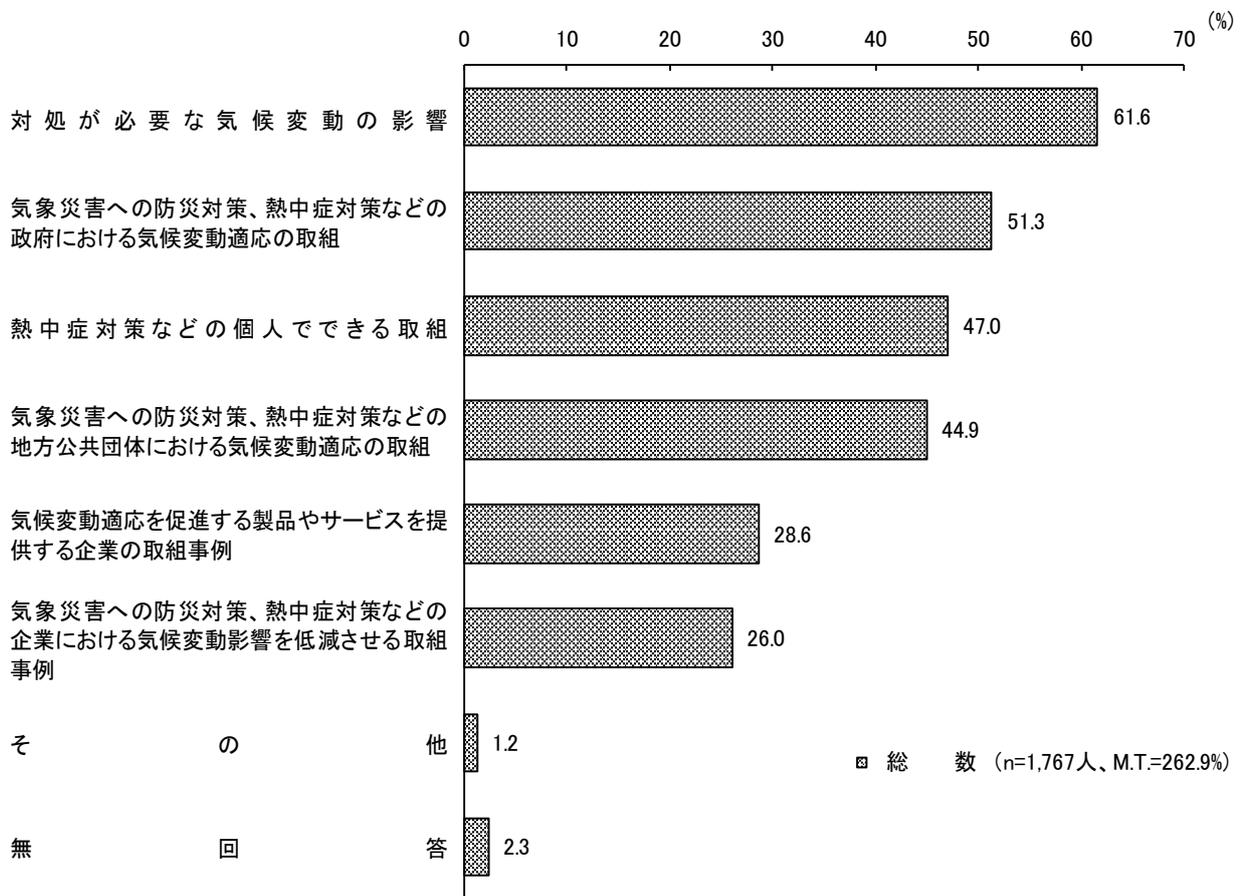
(2) 気候変動適応について知りたい情報

問 13 あなたが、気候変動適応について知りたい情報は何か。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・ 対処が必要な気候変動の影響 61.6%
- ・ 気象災害への防災対策、熱中症対策などの政府における気候変動適応の取組 51.3%
- ・ 熱中症対策などの個人でできる取組 47.0%
- ・ 気象災害への防災対策、熱中症対策などの地方公共団体における気候変動適応の取組 44.9%

(複数回答)



(3) 気候変動適応の発信方法

問 14 あなたは、気候変動適応に関する知識や情報を何によって提供されたら良いと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・テレビ・ラジオ 90.6%
- ・新聞・雑誌・本 65.6%
- ・学校などの教育機関 37.4%
- ・Twitter や Facebook などのSNS 24.3%

(複数回答)

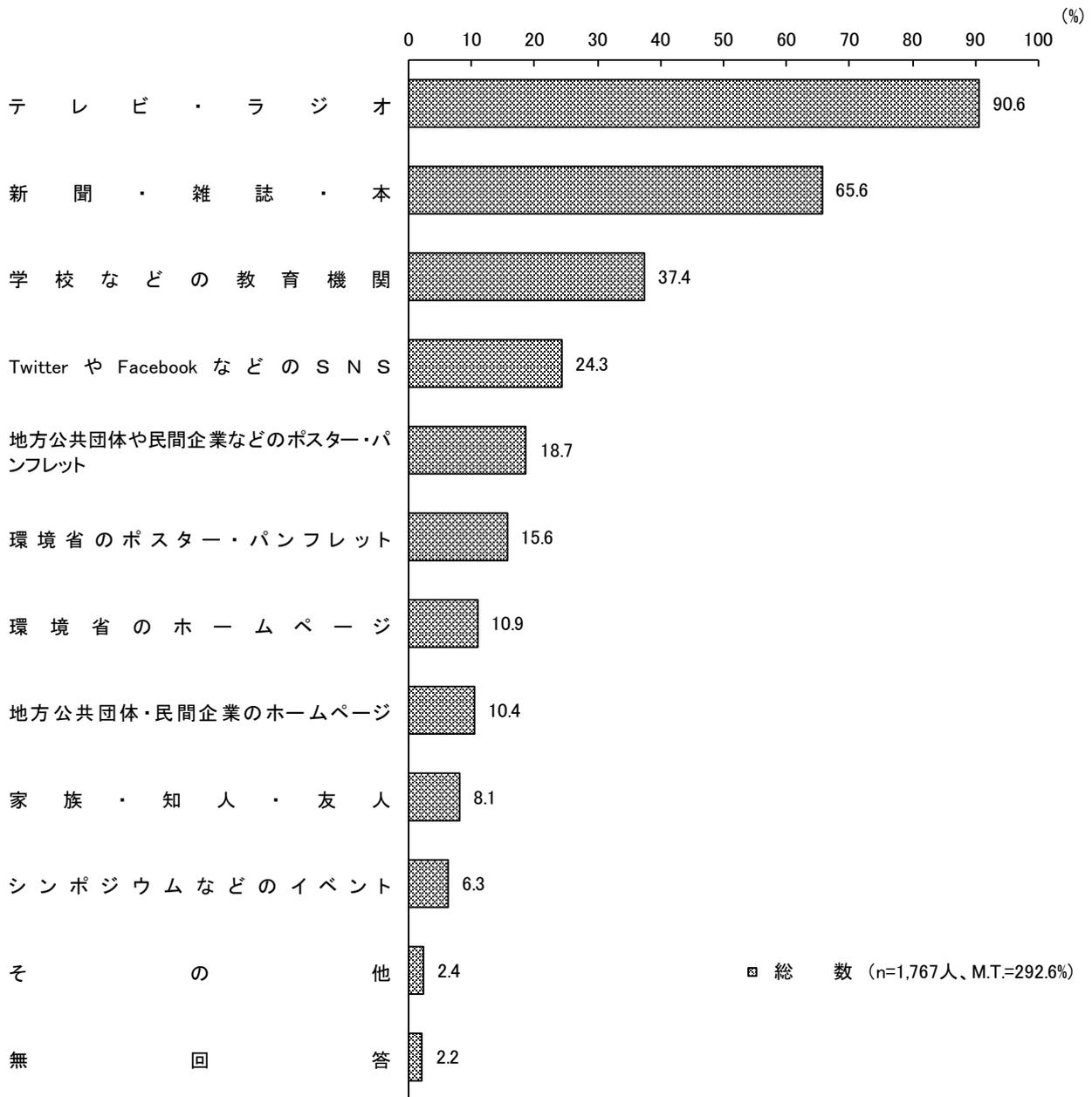


表 14－参考 気候変動の影響への適応の情報の発信方法

(複数回答)

|           | 該<br>当<br>者<br>数 | テ<br>レ<br>ビ<br>の<br>広<br>報 | 新<br>聞<br>や<br>雑<br>誌<br>の<br>広<br>報 | 学<br>校<br>な<br>ど<br>の<br>教<br>育<br>機<br>関 | ツ<br>イ<br>ッ<br>タ<br>ー<br>や<br>フ<br>ェ<br>イ<br>ス<br>ブ<br>ッ<br>ク<br>な<br>ど<br>の<br>ソ<br>シ<br>ヤ<br>ル<br>メ<br>デ<br>ィ<br>ア<br>( <b>S<br/>N<br/>S</b> ) | ラ<br>ジ<br>オ<br>の<br>広<br>報 | 地<br>方<br>公<br>共<br>団<br>体<br>や<br>民<br>間<br>企<br>業<br>な<br>ど<br>の<br>ポ<br>ス<br>タ<br>ー<br>・<br>パ<br>ン<br>フ<br>レ<br>ッ<br>ト | 環<br>境<br>省<br>の<br>ポ<br>ス<br>タ<br>ー<br>・<br>パ<br>ン<br>フ<br>レ<br>ッ<br>ト | 環<br>境<br>省<br>の<br>ホ<br>ー<br>ム<br>ペ<br>ー<br>ジ | 地<br>方<br>公<br>共<br>団<br>体<br>や<br>民<br>間<br>企<br>業<br>な<br>ど<br>の<br>ホ<br>ー<br>ム<br>ペ<br>ー<br>ジ | シ<br>ン<br>ポ<br>ジ<br>ウ<br>ム<br>な<br>ど<br>の<br>イ<br>ベ<br>ン<br>ト | そ<br>の<br>他 | 特<br>に<br>な<br>い | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | 計<br>( <b>M.T.</b> ) |
|-----------|------------------|----------------------------|--------------------------------------|---|--|----------------------------|---|---|--|--|---|-------------|------------------|-----------------------|----------------------|
|           | 人                | %                          | %                                    | %   | %  | %                          | %   | %   | %  | %  | %   | %           | %                | %                     | %                    |
| 平成28年8月調査 | 1,816            | 88.4                       | 60.1                                 | 43.9                                      | 27.1   | 23.3                       | 18.2  | 17.3  | 16.7   | 15.7   | 8.6   | 0.6         | 1.0              | 0.5                   | 321.4                |

(注1) 「あなたは、今後、気候変動への対処に関する知識や情報を何によって提供されたらよいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成28年8月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年11月調査との単純比較は行わない。

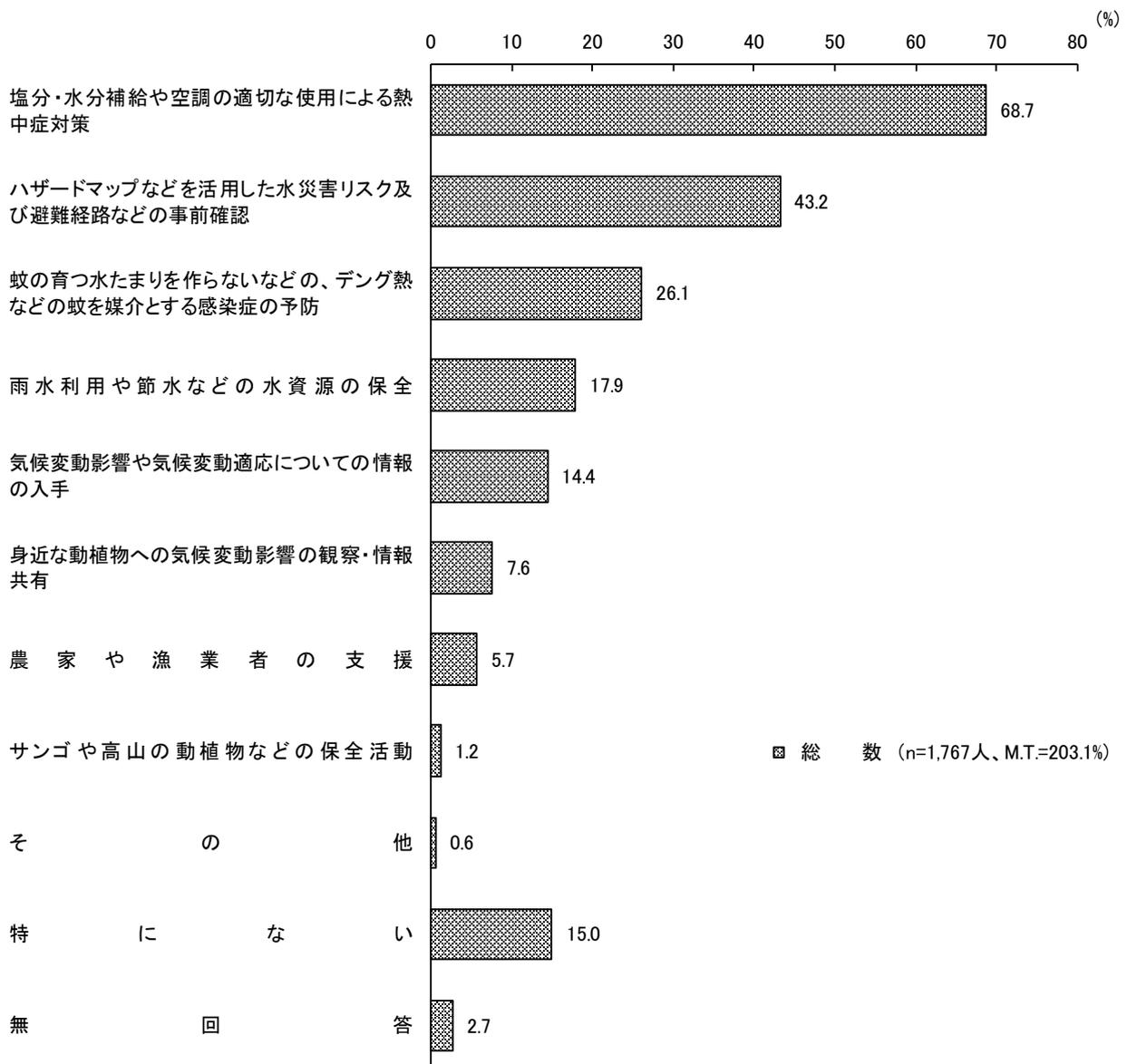
(4) 実践している気候変動適応への取組

問 15 あなたが、現在、実践している気候変動適応への取組は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・塩分・水分補給や空調の適切な使用による熱中症対策 68.7%
- ・ハザードマップなどを活用した水災害リスク及び避難経路などの事前確認 43.2%
- ・蚊の育つ水たまりを作らないなどの、デング熱などの蚊を媒介とする感染症の予防 26.1%
- ・雨水利用や節水などの水資源の保全 17.9%
  
- ・特にない 15.0%

(複数回答)



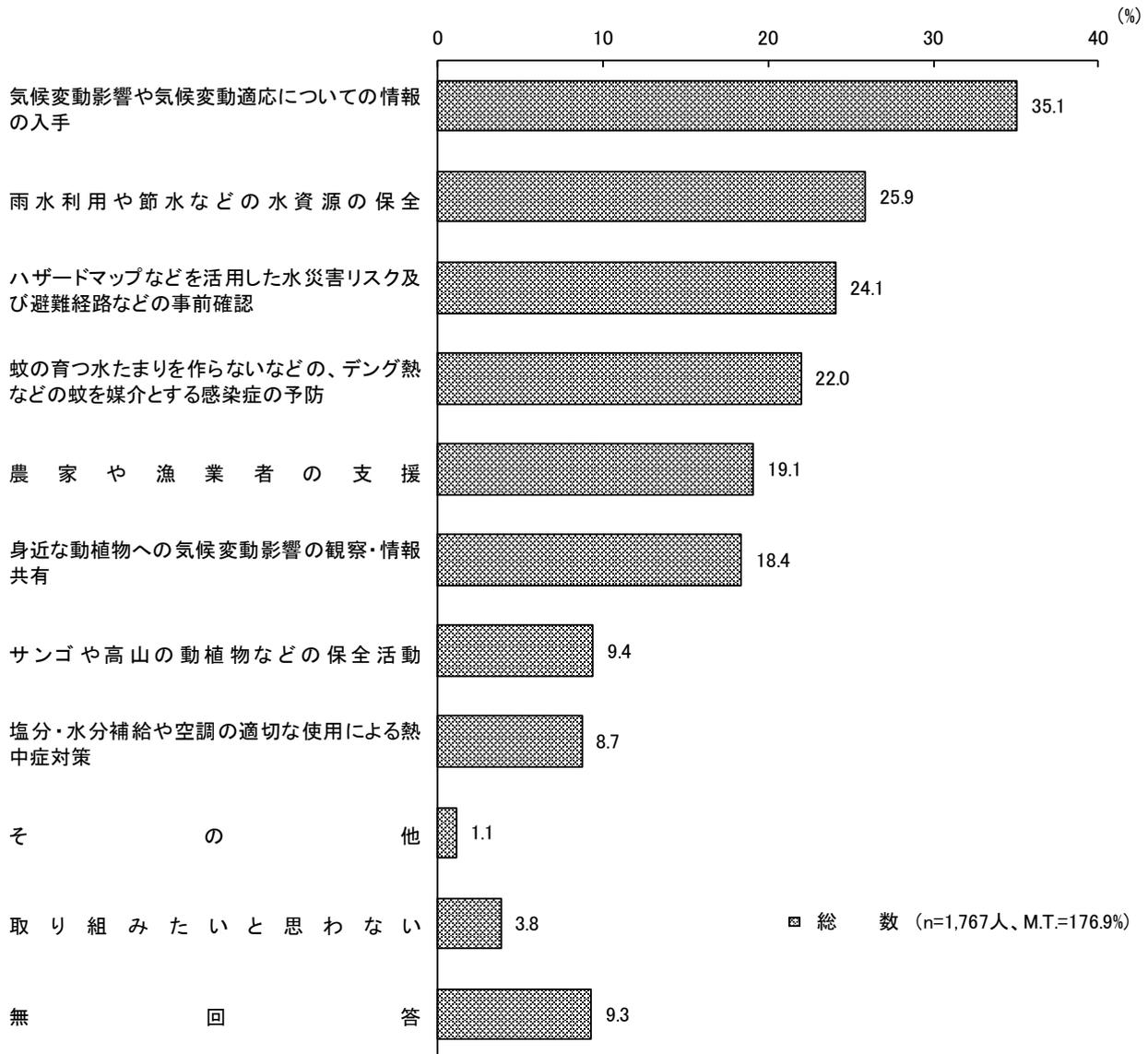
(5) 今後、実践したいと思う気候変動適応への取組

問 16 あなたが、現在、取り組んでいないことで、今後、新たに実践したいと思う気候変動適応への取組は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位6項目)  
令和2年10月

- ・気候変動影響や気候変動適応についての情報の入手 35.1%
- ・雨水利用や節水などの水資源の保全 25.9%
- ・ハザードマップなどを活用した水災害リスク及び避難経路などの事前確認 24.1%
- ・蚊の育つ水たまりを作らないなどの、デング熱などの蚊を媒介とする感染症の予防 22.0%
- ・農家や漁業者の支援 19.1%
- ・身近な動植物への気候変動影響の観察・情報共有 18.4%

(複数回答)



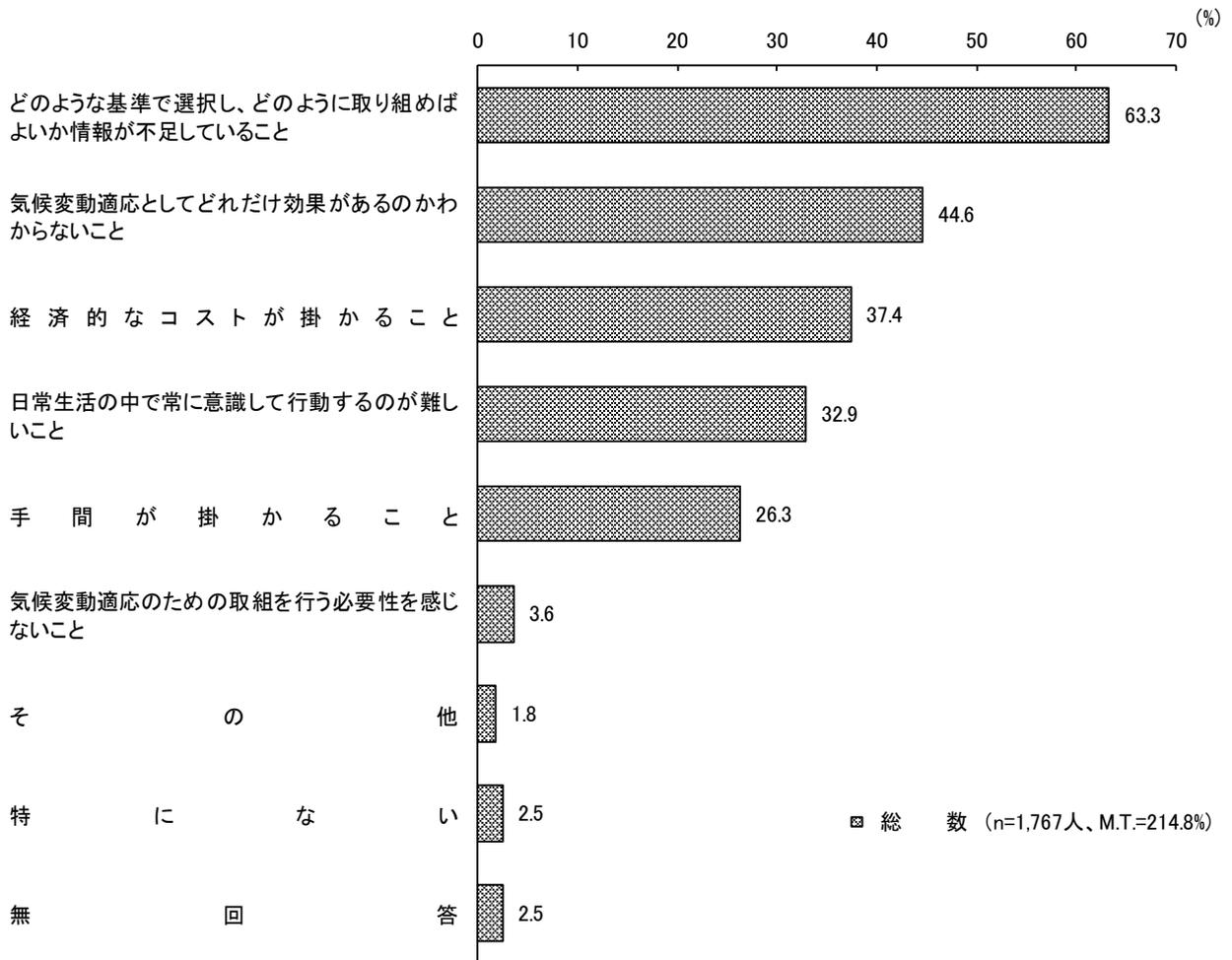
(6) 気候変動適応を实践する課題

問17 あなたが、ご自身で気候変動適応を实践するに当たり、どのような課題があると思いますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・ どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足していること 63.3%
- ・ 気候変動適応としてどれだけ効果があるのかわからないこと 44.6%
- ・ 経済的なコストが掛かること 37.4%
- ・ 日常生活の中で常に意識して行動するのが難しいこと 32.9%

(複数回答)



(7) 気候変動適応に関して政府に期待する取組

問 18 あなたは、今後、気候変動適応に関して、政府にどのような取組を期待しますか（〇はいくつでも）

(上位4項目)  
令和2年10月

- ・洪水、高潮・高波などへの防災対策 68.3%
- ・農作物の品質や収穫量、漁獲量への対策 64.1%
- ・気候変動影響や気候変動適応の取組についての情報提供 52.9%
- ・渇水対策や水資源の保全対策 49.3%

(複数回答)

